

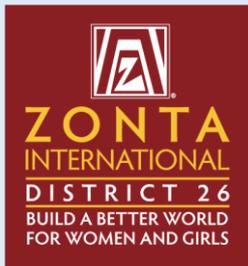
District26/Zonta International

ガバナー通信 第2号 2024.10.1

26 地区ガバナー 和田津 美智代

国際ゾンタ 2024-2026 女性と少女のためのより良い世界を築く

BUILD A BETTER WORLD FOR WOMEN AND GIRLS2030



26 地区スローガン 手を取り、心を繋ぎ、ゾンタのバトンを次世代へ！

Join hands, unite hearts, and pas the Zonta baton to the next generation

先日、北陸地方が豪雨に見舞われ震災後復興の最中にある能登半島が再び大きな被害を受けました。その報道に皆さまも心を痛めていることと思います。被災された方々に、心からお見舞いを申し上げます。そして現地の復興を心から願い、26 地区の思いを支援に繋いでいただいている金沢ゾンタクラブの皆さまには、ゾンタスピリットで寄り添い続けていただきたくお願いいたします。

世界中でも気候変動が原因と思われる自然災害が起きており、国際ゾンタのガバナーチームの通信アプリ WhatsApp には、能登と同じ時期に、フランスやバングラディッシュのガバナーから、それぞれの地区を襲った豪雨による被害の情報がリアルタイムに届きました。日本のみならず被災地における女性や少女は厳しい状況におかれています。災害に見舞われた途上国では、すべての財産を失った状況下で、子供の教育の優先順位において男児が優先されるというような報告がありますが、家事の多くを女性が担う我が国においても、少女の権利が後位になるような現実があるかもしれません。

国際ゾンタでは、このような気候変動が原因と思われる災害によって起こる、女性と少女たちの様々な不利な状況を最小限にとどめるために、その根本原因である気候の変動を正す活動に賛同するという意味で、地球環境に対するグローバルな活動を実施する「国際アースデー」(国連が定めた地球の日)に焦点を当て「Zonta Says NOW」の活動を始めています。今期は特に、女性を環境問題に関して、協議し決定する国や地域レベルの会議に参加させるためのリソースの開発に重点を置くようです。災害の多い26 地区にとっても、重要な活動の一つになるかもしれません。

また、11月25日から始まる恒例の「Zonta says NO」キャンペーンに関する情報は、すでに26 地区のアドボカシー・国連の各委員長からクラブへ案内済みでございます。是非、委員長からの情報を皆で共有して、今、私たちができることを声にして実践していただき、皆さんが地域のアドボカシーの真のリーダーとなっていたただけることを期待しています。

26 地区ガバナー 和田津美智代



26 地区関連報告

地区理事会： 10 月中に補正予算案を提出いたします。ご承認のほど宜しくお願い致します。

会長会議を開催： 9月7日(土)、44 クラブ中 42 クラブから会長または代理にご出席いただき、来春、アジア地区間会議 (AIDM) を開催する特別な期のスタートに当たり、今期の基本的な事務連絡の方法や AIDM 開催準備の進捗状況を共有し、それに伴い特別な形で開催されるエリアミーティングについて各 AD からサポートクラブの支援を得ながら意欲をもって準備に取り掛かることが示されました。最後に金沢ゾンタクラブより、26 地区からの能登半島地震義援金に対するお礼と報告を受けました。



国際ゾンタ関連報告

26 地区リエゾン：フェルナンダ ガロ-フレスキ次期国際会長（第 18 回地区大会来日）
（28 地区、ミラノ・サントンブロージョ ZC、イタリア）

今期 26 地区の相談役として、毎月 1 回、オンラインミーティングでご指導をいただいています。フレンドリーですがとても穏やかに話されるので安心感をもって頼ることが出来ています。リーダーシップに関して「模範を示して導く」ことを信条としていると話され、問題解決のための参考例をたくさん挙げてくださり、選択の機会を与えてくれます。とてもほめ上手なリーダーでもあり、意欲を掻き立てられています。



ワーキンググループ活動： 2030 年に向けてゾンタの活動成果を上げるために、国際ゾンタは様々な分野のワーキンググループが活動しています。今後、2026 年のバンクーバー国際大会に向けて、ワーキンググループは各クラブに対して積極的に情報提供をしながら、国際ゾンタの現状を調査するために世界中のクラブを巻き込みながら分析・評価をしています。その結果を踏まえ次の国際大会では、ゾンタの未来に繋がる重要な報告と提案をしていただけることだと思います。今後、ワーキンググループから提供される情報にアクセスすることで、私たちが国際ゾンタをより深く知る機会となると思います。

姉妹提携の奨励： 国際組織として、地区内のみならず他国のゾンタクラブとの姉妹提携や新しいクラブを見守り支えるメンターシップの関係を築き、連帯連携することを奨励しています。今期、積極的にクラブと会員との国際的な関係を築いてみませんか？26 地区のスローガンも思い出してください！



委員会報告

副ガバナー・会員委員長

矢崎和喜子



このたび、会員増強活動の一環として「結束」と「ご縁」を象徴する日本の伝統である「水引」を取り入れたロゴを作成いたしました。このデザインは北九州 Z C の眞鍋孝輔会員の多大なご協力により誕生しましたこと、眞鍋会員に心より感謝申し上げます。

さらに、今期クラブクリエイターの奈良 Z C の上田トクエパストガバナーが、2010 年から 2012 年のガバナー任期中に展開されました「会員 1000 人を目指す」キャンペーンは、私の心に鮮明に残っており、12 年後の今、その想いを引き継ぎ、「ふたたび」1000 人という大きな目標に向けて挑戦してまいります。

現在の 26 地区の会員数は 751 名です。道のりは決して平坦ではありませんが、希望を持っております。ブリスベン国際大会で採択された決議案 4 により、ゴールデン Z クラブの会員がユース会員となるパイロットプログラムが導入されることが決まりました。26 地区の 11 のゴールデン Z クラブから、少なくとも 100 名以上のユース会員が、時期は未定ながらも追加されることを見込み、それを踏まえて 1000 人という大きな目標を掲げました。

また、Deb 国際メンバースHIP委員会委員長からも励ましのお言葉を頂き大変心強く感じております。この 2 年間このロゴを掲げ、皆様と共に会員増強に取り組んでまいります。私一人の力では、この目標を達成することはできません。皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

26 地区クラブクリエイター 上田トクエ委員長

昨年の地区大会で倉吉ゾンタクラブは、あと少しで設立の予定だどご報告したのですが、依然足踏み状態が続いています。井野節子 SOM委員長は粘り強くご努力下さっています。今後は狭い倉吉市内に限定しないで、範囲を広げて鳥取県全域を対象に探していきたいと思ひます。そこで26地区会員の皆さんにお願いです。皆様のご親戚やご友人、仕事上のお知り合い、学校の同窓生などで候補者をご紹介頂けませんでしょうか！日本海側にもゾンタの奉仕の輪が繋がりますよう、豊富な人脈をお持ちの皆様には是非ご協力をお願いします。

国連委員会 根岸祥子委員長

すでに、国連委員会として国際ゾンタの活動と関連の深い国連の国際デーに関する情報の第1弾をクラブ配信済みです。国際から提供された情報にアクセスして理解を深め、クラブの活動に活用していただけますよう、これからも26地区の皆さまに情報を提供させていただきます！

奉仕委員会 金燕委員長

ヒトデプロジェクトは地区のプロジェクトとであり、日本中の恵まれない女兒に手を差し伸べ、一人でも多くを励まし力になりたいと願うものです。クラブのプロジェクトと混同しないようお願いしたい。今期は日本のヒトデ探しと彼女らをどう海に還せるかをアドボカシーと奉仕が協働で行いたいと思ひます。今しばらくプロジェクトをお待ち下さい。

アドボカシー委員会 神部真理子委員長

アドボカシー委員会からの Zonta says NO キャンペーンに関する地区レベルでのアドボカシー活動計画は10月初旬にクラブ配信する予定です。



国際ゾンタ Zonta Says NO ワーキンググループよりご案内

多くのゾンタクラブが「オレンジ・レディ」を Zonta says NO の16日間の活動期間中やその他の機会に使い始めています。ブリスベンで開催された大会では、オレンジ・レディは「マチルダ」として紹介され、そのワークショップの参加者は、共通のシンボルに対して大きなコミットメントと関心を示しました。間もなく国際のHPにその情報とテンプレートが掲載される予定です。参考までに

- ① https://www.zonta.org/Web/My_Zonta/Tools/Advocacy_Tools_home
- ② [Zonta Orange Ladies.pdf](#)





教育プログラム関連 委員会報告

JMK (WIB) 奨学金

中村貴子委員長

今期、かながわゾンタクラブご推薦の奨学生候補 1 名を 26 地区より推薦いたします！候補者は、現在、Haas School of Business University of California, Berkeley で MBA の取得を目指しています。将来は生命科学界をリードしたいとのこと。強力なバックアップをしたいと存じます。また、次期の推薦候補者擁立にむけ、「社会貢献のためのキャリアアップを図りたい」と学び直しを希望する人が近くにおられましたら、ぜひともご紹介いただきますようお願い申し上げます。

YWLA 奨学金

堀内万記子委員長

今年から「若い女性のためのリーダーシップ賞」となりました。リーダーシップと名付いたことにより、皆様によりご理解いただける奨学金となったと思います。地域、学校、職場でのリーダーシップ経験、ボランティアリーダーシップの成果に対しての奨学金です。

活発にボランティア活動している学生が皆様の身近にいるのではないのでしょうか。若い力の想像力とパワーは計り知れないものです。彼女らの輝きを応援し、是非応募へとサポートをお願い申し上げます。

アメリア・イアハート奨学金

三田恵美子委員長

「女性は、男性が挑戦したように挑戦しなければなりません。失敗してもその失敗は他の女性たちの挑戦でしかありません」

1897 年にカンザス州で生まれたアメリア・イアハート 26 地区からのアメリア・イアハートの奨学金の応募は、1999年に受賞された宇宙飛行士山崎直子さんに続く受賞者が出ていませんが、毎年チャレンジは続いています。

アメリアは語ります。「乗客でいることだけが、人生ではないのです」と。ゾンジャンのみなさま 能力と気概をもった女性を見つけましょう。

ガバナー活動報告

* ガバナー call

(サラ国際会長から召集され、国際の各委員会の委員長から今期の活動に関する情報提供と、本部事務局長のメーガンから国際ゾンタ本部レベルの活動報告を受けました。)

* 地区リエゾン・フェルナンダとのミーティング (26 地区の現況報告をしました)

国際	ガバナー call	9/10
	リエゾン・ミーティング(毎月 1 回)	8/10, 9/16
	ゾンタ財団大使ミーティング	9/18
地区	地区理事会	7/28, 8/6, 9/3
	AIDM 実行委員会 (全体会議・プログラム担当 会議・運営担当会議)	7/12-13 (福岡), 7/17, 7/22, 8/22, 8/26, 8/27, 9/11, 9/16, 9/26
	26 地区会長会議	9/7
	ガバナー通信発行	8/1, 10/1

おめでとうございます！

-  10月6日(日) 京都IIゾンタクラブ 創立40周年記念式典 (ホテルオークラ京都)
-  11月3日(日) 大阪Iゾンタクラブ 創立60周年記念式典 (リーガロイヤルホテル大阪)





AIDM 関連情報

- * 9月18日(水)、参加登録に関する書類一式を26地区へ配信完了しています。
- * 10月1日(火) スポンサーシップご協力をお願いを致します。(クラブ配信)
- * 10月2日(水) 正午、海外のゾンシャン向けの公式HPが正式に公開されます。
その後、国際本部・アジア地域のガバナーへ周知します。
- * 記録担当より、大会開催中、記録係としてご協力いただける方を募集しています！(AIDM ニュース参照)



	<u>会場担当</u>	<u>プログラム担当</u>	<u>運営担当</u>	<u>会計</u>	<u>通訳チーム</u>	<u>AD チーム</u>
9月末日までの活動	会場担当・北九州 ZC+福岡 ZC ①ノベルティ準備開始 ②会場との詳細交渉	①プログラム概要決定 ②基調講演者選定中 ④エンターテイメント出演者選定 ⑤印刷物について検討	①スポンサーシップ協力のお申し込み準備(10/1配信予定) ②登録書類一式配信済み(9/18) ③AIDM ニュース第4号まで発行済み	①経費全般・宿泊・会場使用料に関する交渉 ②各担当委員会と経費について検討	①同時通訳について(プログラムの中で限定的に同時通訳導入を検討) ②大会中の各所で、通訳サポートを計画	①AM プログラムについて ホストクラブと検討開始 (今月より参加)
コアメンバーミーティング (随時招集) 海外からの参加者用 HP 作成・福岡市助成金申請他						



第3回アジア地区間会議開催に向けて、皆さまのご協力をお願いいたします！

* スポンサーシップを開始します。
詳細につきましては、クラブ会長宛にお送りいたします。
AIDM の運営資金および物品のご協賛につきまして、皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。

* 開催資金のご協力よろしくお願ひします。
寄付先
北陸銀行 神明支店 (シンメイシテン)
普通預金 No. 6084070
名義 国際ゾンタ 26 地区第 3 回 AIDM 実行委員会



他団体からのお知らせ

* 愛読者プレゼント (浅野万里子 パラメンタリアン/直前ガバナーからのご案内)
JAWW (日本女性監視機構) <<https://www.jaww.info/>>発行の「JAWW NGO レポート-北京+30 に向けて」を先着 5 名の方に差し上げます。ご希望の方は <pec05040@nifty.ne.jp>まで
同レポートは、2020 年以降 5 年間の日本社会における女性と女兒の状況、課題、講じられた対応策等を市民社会の視点でまとめたものです女性の地位向上とエンパワーメント達成に向けての日本社会の「今」と「これから」を知る手掛かりとなる 1 冊としてご紹介させていただきます。

* 10月6日(日) 16:00~17:30(UN Women JAPAN) 参加申込は(15時まで可能(参加無料))
国連「国際ガールズデー・オンラインチャリティイベント」
紛争下における南スーダンの少女たちの状況 (スピーカーは南スーダン在住で、現地から参加)
申し込み先: <https://kokurenwomensday2024.peatix.com>